

決議

我等は日本海員組合第十四回大會採擇議案の即時實現を要求すると同時に我等の公正なる待遇改善要求を阻止する新組合結成を企て居れる海友俱樂部一派の分裂行動を絶対に排撃し彼等資本家の走狗の徹底的撲滅を期す

昭和十年五月十八日

關門在港船員大會

決議

我等は過去永年に亘り日本海員組合の搖ぎなき統制下に正義を樹たてひ邪惡を制しつつ産業協力主義の精神に立脚して其の運動の歩を進め來つた。

往年の海運界の大恐慌に直面して我等の組合は失業者の激増を忍んで船質改善に努力し職場大衆も亦海運業立直しの犠牲として食料を減額され、手當を削減され遂には饑るべからざる最低賃金をすら低下して肉を削る態の忍従を強要され乍ら涙をのんで之を甘受したるは即ち我等が雄大にして悲壯なる連動精神の發露である。

然るに今や軍需インフレと爲替安に依る貿易の伸張とは漸く我が海運の好況を齎し各船主は齊しく往年の赤字を克服しつつ極めて樂觀的經營を顯け乍ら不況時に於ける乗組員大衆の涙ぐましい犠牲に對して何等報ゆる所を知らず、獨り安逸を貪りつつあるは不合理も